

あずま小学校だより

学校通信

第3号 令和7年4月24日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



1年生を迎える会を行いました

4月18日(金)の朝の時間、体育館で1年生を迎える会を行いました。児童会本部の子どもたちの司会で行いました。6年生が1年生と手をつないで入場し(写真右上)、代表児童がお祝いの言葉を述べました。次に、6年生から1年生へ校歌の歌詞カードをプレゼントし、校歌を歌いました。その後、1年生が「1年生になったよ」を歌いました。下はお祝いの言葉です。

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。あずま小学校はとても楽しい学校です。みんなで遠足にいったり、プールに入ったりします。2年生～6年生の先ばいはとてもやさしいです。これからの6年間で楽しい思い出をたくさんつくってください。



ゆっくり、大きな声で発表して大変上手でした。後日、2年生からアサガオの種もプレゼントされます。1年生を迎える2～6年生の温かい思いが伝わってきました。



1年の歌の様子。みんな元気に歌いました。入場前に1年生に何が始まるか聞くと、「なんかの式」と回答。小学校生活に慣れるにはもう少し時間がかかるかな。

歌詞カードのプレゼント

読み聞かせがはじまりました

4月24日(木)に今年度1回目の読み聞かせがありました。ボランティアの皆様が、上手に読んでくださいました。人数の関係で今回は2・5年生以外はリモートで実施しました。



読み聞かせをすることによって、子どもは登場人物に共感し、喜んだり、怒ったり、悲しんだりなどさまざまな感情を疑似体験することができます。1学期は7回実施予定しています。この活動を通して、想像力や共感力、感受性を身につけてほしいと願っています。



リモートによる読み聞かせの様子

安心・安全な学校づくりについて

右の写真は4月24日(木)朝の登校の様子です。あずま小周辺は特に朝は交通量が多い上、無信号の横断歩道(あずま中東門前道路やあずま小北道路2か所など)を渡る機会も多く、登校時の交通事故について心配があります。県警によると小学生の交通事故は新学期開始から夏休みまでと12月・3月に多く、横断中の事故が約80%と発表されています。あずま小の登校は、写真のように旗振りの保護者や交通指導員、警察、老人会、民生児童委員の方々など様々な方々の協力で支えています。本当にありがとうございます。学校では交通指導員や警察署の方々を講師に、5月に1年生の交通安全教室や4年生の自転車教室があり、徒歩及び自転車での交通安全について指導していく予定です。毎日元気に笑顔で学校生活が送れるよう、今後無事故が続くことを願っています。



桜の木を伐採します

あずま小北の桜の木2本を伐採します。写真のように害虫による食害が進み、枝や幹が落下する危険があるためです。過去に、ある小学校の桜の木が落下し、下にあった鉄棒が曲がってしまったという事例がありました。幸い人はおらずけが人はいませんでしたが、子どもが遊んでいれば大事故につながる可能性があります。あずま小のこの場所は、体育館北の桜と異なり、下を自動車や人が多く往來する場所であるため、下を通る場合は気を付けていただければと思います。5月17日(土)伐採予定です。



あいさつについて

毎朝登校時、学校の4つの場所(元フレッセイの西の信号、中央公園北西信号、中央公園南西の公園入口、あずま中東横断歩道)を1日ずつ回って、横断歩道を安全に渡れるよう旗振りをしたり、旗振りや交通指導をして下さっている保護者やボランティアの方々にお礼をいったりしています。また、そこで大きな声で児童に「おはようございます」とあいさつもしています。実はあいさつするときあるメッセージ(念力)を児童に送っています。それは「今日も元気に学校に来てくれてうれしいよ」ということです。なるべく笑顔いっぱい大きな声で元気にあいさつしようと心がけています。なお、元気なあいさつを返してくれる人がいます。そうすると「おはようございます」という元気なあいさつが「今日も元気に学校にきました」という言葉に聞こえます。「おはようございます」というこの1つの言葉の中に、いろいろな気持ちを感じ取ることができます。こんなふうに、元気なあいさつで通じ合えることがいっぱいできるようになれば、友だちになれたり、仲良くなれたり、仲直りができたりするのかなと思います。



あずま小の学校教育スローガンは「未来の自分のためにチャレンジ えがおであいさつ ていねいな文字」です。このスローガンを自分事ととらえて実践していきたいと考えています。(注)児童も読んでくれることを想定した文章表現に寄せています。